



高崎山自然動物園は18日、入園料が無料の「無料の日」を実施する。

無料の日は2009年11月の第3日曜日、大分市民を対象として導入したのが始まり。翌10年は11月の第3土曜日に変更、対象も大分市民だけでなく全ての人に拡大して実施。以来、この日程と内容で毎年続けている。普段、訪れる機会がない人たちにも家族らと一緒に来園してもらいたい、ニホンザルの魅力を知ってもらえればとの思いがある。

11〜14年の「無料の日」には、「高崎山ニホンザル鳴き声選手権大会」も開催。出場者にはサルの鳴きまねを1分以内でやってもらい、その鳴き声にサルがどう反応するか

18日入園無料、鳴き声選手権も



を審査。サルに似たしぐさや動き、ユーモアがあるパフォーマンスなども審査対象で大賞など各賞を贈呈してきた。

今回18日の「無料の日」は「帰ってきた鳴き声選手権大会」と銘打ち9年ぶりに大会を復活させる。参加は先着20組(希望者は同園へ問い合わせを)。他にも「宝箱を探せ」「フォトフレーム争奪じゃん

けん大会」などのイベントがある。【ベントツ復帰記念 高崎山 無料の日】の写真(上、高崎山管理センター提供)は13年11月16日に、サル寄せ場の様子を撮影したもの。【ベントツ】の写真(中、同)は同月2日撮影。ベントツは高崎山史上、初めてB群、C群の二つの群れでボスになった伝説のサル。

ル。ボスの期間はB群が1987年10月から90年1月まで、C群が2011年2月から14年2月までだ。

ベントツは13年9月に失踪し、テレビで全国中継されるほど騒がれた。「ベントツ復帰記念」は失踪から17日後に保護され、高崎山に戻ってきたのを受けてのこと。ただベントツは13年12月に再び失踪、園

は14年1月、死んだと判断した。【高崎山ニホンザル鳴き声選手権大会】の写真(下、同)は06年4月2日の撮影。同大会は06〜11年は春に実施され、11年は11月の無料の日と合わせて2回開催されたのだった。(原則、第2、第4日曜日に掲載します)

は06年4月2日の撮影。同大会は06〜11年は春に実施され、11年は11月の無料の日と合わせて2回開催されたのだった。(原則、第2、第4日曜日に掲載します)

は06年4月2日の撮影。同大会は06〜11年は春に実施され、11年は11月の無料の日と合わせて2回開催されたのだった。(原則、第2、第4日曜日に掲載します)